臺灣昭和新報 夕刊 十二月九日 第一部一個月定價金四拾錢 廣告料金表呈上 發行所 臺北市榮町四丁目 臺灣日日新報社 高雄市出張所 高雄市第七九六番地 基隆支局 臺中市出張所 臺中市第一〇七番地 臺南支局 花蓮港出張所 花蓮港街入船町 花蓮港支局 大阪出張所 大阪市北區堂島濱通一丁目 大阪支局 (ユタカビルディング内) 東京出張所 東京市麹町區有樂町一丁目 東京支局 編輯發行人 佐々木 齋 (昭和十二年十二月九日第三種郵便物認可)

御前會議か詩奏

對支根本國是の定決

爲めに

【東京九日發同盟】南京陷落は既に時間の問題となり長期抗戰を豪語した蔣介石も首都陷落に依つて最早全國民の前に敗戰の事實は蔽ふべくもなくその責を負つて下野することは必至と見られ、この蔣政權の顚落を機として局面は重大轉換期に直面することとなり、支那に直接利害を有する列國の動きも漸く活潑ならんとしてゐるが、一方抗日政權の餘りにも慘めな敗退に依り從來の迷妄の夢から醒めた北支及び中支方面の支那民衆の間には續々自治政權の誕生を見んとして居り、茲に南京陷落後の事態に對處し能く戰果の徹底的達成を期し聖戰の終局を完うする爲めこれが善後處理並に今後の對支根本國是の決定に關して重大決意を固める必要があり、右に關して御前會議を奏請すべしとの議が政府及び關係方面に有力に鑑頭しつつあることは注目される

皇軍勇躍して

南京城へ進撃

城門は指呼の間

今曉、餘すは二粁

【滄化鎭九日發同盟特派員】九日午前五時三十分我が脇坂部隊の最前線部隊先頭は南京より二粁の線に進出し朝靄の彼方に城門を指呼の間に眺めつつ各隊とも南京城門突破緊迫し勇躍進擊中である

高橋門の堅壘を占據

【滄化鎭九日發同盟特派員】脇坂、富士井、人見各部隊は九日午前九時三十分南京東南四粁の高橋鎭を占據した

【滄化鎭九日發同盟特派員】八日午後二時よりの總攻擊にて敵の第五、六十一兩師を擊破した脇坂、富士井、伊佐、人見各部隊は午後三時滄化鎭、同十時馬鞍山を占領し、月明を利して街道西側のトーチカ陣地に迫つたが、脇坂部隊は戰車三臺を有する約五百の敵部隊の逆襲を受け激戰の後これを擊破し戰車二臺を捕獲し、九日午前九時卅分には南京前方四粁の高橋門の堅壘を占據し、更に坦々たる南京街道を進擊し一路南京城に迫り全軍の意氣天を衝くものがある

大校場を完全に占領

【高橋門九日發同盟】九日早曉我軍は大校場飛行場を完全に占領した

中山門へ驀進!

歩兵學校を占據して

【湯水鎭八日發同盟】八日午後二時篠田部隊は湯山、片桐部隊は太湖山及び孔山の各要塞を攻略し中山門に通ずる街道を確保し夕刻には黃泥壁を拔き岩仲部隊、戰車〇臺は九日早曉靑村の中央部歩兵學校を占據した、同部隊は息つく間もなく中山門目差して驀進所在の敵の抵抗陣地を撃破しつゝある

城壁、城門に巨彈

【上海九日發同盟】海軍航空隊は九日早朝より南京上空に飛び城壁、城門に巨彈の雨を降らせつゝある

蕪湖の陷落は九日中

【宣城九日發同盟】宣城より拔刀の急使をもつて蕪湖進擊の報が當地に齎らされ、蕪湖の陷落は九日中と見られる

南京の背後を衝く

蕪湖の陷落は九日中

【蕪湖にて八日發同盟特派員】蕪湖は南京の背後を衝く要衝として重視以上に重視されてゐる所である、我が水陸兩軍が蕪湖に殺到するや南京の背面に殘された敵は袋の鼠も同然で長江、山田兩部隊が夫々上流、下流より渡河して蕪湖の東北及西北方面の敵に多大の壓迫を加へつゝあり敵の潰走は必至である

皇軍兵工廠爆破

【〇〇基地八日發同盟】去る〇〇日我は八日早朝十一時二十分頃同基地敵軍兵工廠を襲撃し敵の高射砲陣地を制壓し正確無比の爆彈の下に大爆音を與へ全廠舍を粉碎し更に南京、南京、蕪湖の三廠に於ける兵器彈藥の製造は本年末に至れば殆んど皆無となるに至つたが最近同廠に於ける兵器の製造狀況は如何と探査中我が偵察機が突如同廠上空に現はれ高射砲の猛射を物ともせず高度を下げ低空より精密爆撃を加へ廠舍の大半を破壊し去つたが我が方の損害は皆無であつた

所謂安全地帶には

何等保障は出來ぬ

我大使館聲明

【上海八日發同盟】帝國大使館廣報官安全地帶の問題に關し八日左の如く聲明した

昨今の南京陷落の外國通信は所謂南京市中地帶の委員なる者の活動狀態に避難民流入の狀況を傳へてゐるが日本當局としては當に難民の困難に鑑み滯留なが

斷末魔の南京

橋梁、掩護物は全部破壊

【ニューヨーク八日發本社特電】A・P南京特派員は八日陷落前の南京の狀況を左の如く報じてゐる

日本軍の總攻擊を前に支那軍は南京防衛に最後の努力を注ぎつつあり、南京郊外では日本軍に利用され得る鐵道橋梁其他の重要物總てを破壞されて了つた

南京城内では中山陵、紫金山、揚子江岸の砲臺は勿論一般支那人民に對しても破壞を逞しくもなく、その責を負つて下野することは必至と見られ、この蔣政權の顚落を機として局面は重大轉換期に直面することとなり、支那に直接利害を有する列國の動きも漸く活潑ならんとしてゐるが、一方抗日政權の餘りにも慘めな敗退に依り從來の迷妄の夢から醒めた北支及び中支方面の支那民衆の間には續々自治政權の誕生を見んとして居り、茲に南京陷落後の事態に對處し能く戰果の徹底的達成を期し聖戰の終局を完うする爲めこれが善後處理並に今後の對支根本國是の決定に關して重大決意を固める必要があり、右に關して御前會議を奏請すべしとの議が政府及び關係方面に有力に鑑頭しつつあることは注目される

蔣は一應

辭表を出さう

【ロイテル上海電報】南京陷落は今や世界の注目の焦點となつた

蔣介石に向ひ

下野勸告通電

冀南聯合自治委員會が

新政權樹立決議

【北京八日發本社特電】自棄に陷つた國民政府に代り新たに冀南に成立した冀南聯合自治委員會は八日左の通電を發した

國債利拂期

改正令

九日公布實施

【東京九日發同盟】大藏省發表政府は二次事變國債(國債)の利子支拂期に關する現行大藏省令の改正を九日官報を以て公布、即日施行するが、これが改正の骨子左の如くである

現行內國債の利子支拂期は三、六、九、十二の四ケ月に分けられてゐるがこの四ケ月に分けられた國債の支拂額は特に增加する傾向あるを以て今後發行する三年十二月限期內國債の利子は毎月分割して支拂ふやうにして國債支拂額をなるべく均均ならしむる樣が望ましい依つて今後發行する三年國債證券利子支拂期を右の趣旨に從つて發行の都度適宜に定める樣改正する旨にした、この改正は發行金額新旧一切ともなるものと思はれると同時に

工業鹽の

增產計畫を修正

五箇年二百萬噸に

【東京九日發同盟】商工省鹽務課では滿洲國の鹽業開發に伴ひ原料鹽の供給の漸く緊張となつた爲め大藏省當局と折衝を重ねた結果、昨年末の工業鹽增產五箇年計畫を修正する事になり、昨日午後商、大藏兩省關係官等出席の下に協議を行つてゐるが、大體に於て昭和十六年までの需要量として一百五十萬噸、昭和十六年の需要量を二百萬噸と修正し、其の內八割を滿洲國の供給に仰ぐ事とし、これが爲め五箇年二百萬噸の增產計畫を修正する事に決つた、而して之が內譯は關東州六十萬噸、滿洲國四十五萬噸、北支及び蒙二十五萬噸、山東及び內地十萬噸、合計二十五萬噸の見込みで關東州は日本鹽業株式會社及び同鹽業、滿洲國は滿洲鹽業株式會社及び山東鹽業、台灣鹽業に依り四万町歩の鹽田を開發せしめる事になつたが經費は約二千万円に達する見積である

國債利拂期

改正令

九日公布實施

【東京九日發同盟】大藏省發表政府は二次事變國債(國債)の利子支拂期に關する現行大藏省令の改正を九日官報を以て公布、即日施行するが、これが改正の骨子左の如くである

現行內國債の利子支拂期は三、六、九、十二の四ケ月に分けられてゐるがこの四ケ月に分けられた國債の支拂額は特に增加する傾向あるを以て今後發行する三年十二月限期內國債の利子は毎月分割して支拂ふやうにして國債支拂額をなるべく均均ならしむる樣が望ましい依つて今後發行する三年國債證券利子支拂期を右の趣旨に從つて發行の都度適宜に定める樣改正する旨にした、この改正は發行金額新旧一切ともなるものと思はれると同時に

蔣が逃げても

追ふ手はある

酷い色黑顏も白く

吹出物もとれ艶肌に

櫻田宮子

惱みの肌アレも

僅かの間に美しく

吳服町 藤本良江

皮膚の弱い方々に

肌アレ防止の秘訣

硫黃のマッサーヂ洗顏で

とてもすべ〳〵と色白く

その日その日

○

"最後の關頭"近づく。商工の協議は、國民政府及び蔣政權にも貴重の新基盤

○

國こそも"死"も失うてゐる南京だ、單なる申譯け的の振舞、愚び切りの悪い支那式 軟弱 嗚ノレだけ

○

南京城一番乘りの榮冠は、何部隊の手に……。われこそ……と

○

最後の關頭の聲は、何部隊の上、わが身の上と思ひくらべつつ、能ふ限りは

○

最後の關頭で近づく。商工の協議は、國民政府及び蔣政權にも貴重の新基盤

○

國こそも"死"も失うてゐる南京だ、單なる申譯け的の振舞、愚び切りの悪い支那式 軟弱 嗚ノレだけ

○

南京城一番乘りの榮冠は、何部隊の手に……。われこそ……と

○

最後の關頭の聲は、何部隊の上、わが身の上と思ひくらべつつ、能ふ限りは

○

南京方面の排日貨行動にも關係の網を張らるべきである、從くも抗日の餘燼ある箇所は總さうに

○

暮れてゆく年の窓、カード遊戲の身の上、わが身の上と思ひくらべつつ、能ふ限りは

○

るが此の思想運動の根據は斷じて政權の政治的イデオロギーの基礎をなすものとして注目される

○

ら安全地帶の設置について何等の保證を與へる義務はさうし義は固知の如く、現在南京の地勢及び防備施設よりして南京に新機として一部軍隊を構成するものと云ふべく、斯る軍隊の都に安全地帶の存在する限り將た將又上り帝國軍隊としては既次の如く外國人の生命財産について

○

に到つたがロイテル上海電報に南京陷落と蔣介石の下野につき八日次の如く報じてゐる

日本側には南京包圍陣の完成するまで一兩日總攻擊を待つ力量と見られる、その間に支那にクーデターが起り血を見ずに南京入城が出來るかも知れず、併に白崇禧其他西部城の援軍の事實上蔣介石政權の後繼者として起つ事も考へられる、南京陷落後蔣が如何なる行動に出づるか彼の本心は全く不明であるが、形式上一應辭表を提出したらう、併し全然下野して了ふ決意はない樣だ、一方上海では支那政府及び藏滋公園の寶物が增加してゐる、これは支那政府內二部の和平機運を反映するものと思はれる

蒙古自治政府

人事決定

【綏遠八日發同盟】蒙古聯盟自治政府は八日人事を決定、德王氏を主席に僞王氏を副主席に任命した

所謂安全地帶には

何等保障は出來ぬ

我大使館聲明

【上海八日發同盟】帝國大使館廣報官安全地帶の問題に關し八日左の如く聲明した

昨今の南京陷落の外國通信は所謂南京市中地帶の委員なる者の活動狀態に避難民流入の狀況を傳へてゐるが日本當局としては當に難民の困難に鑑み滯留なが

斷末魔の南京

橋梁、掩護物は全部破壊

【ニューヨーク八日發本社特電】A・P南京特派員は八日陷落前の南京の狀況を左の如く報じてゐる

日本軍の總攻擊を前に支那軍は南京防衛に最後の努力を注ぎつつあり、南京郊外では日本軍に利用され得る鐵道橋梁其他の重要物總てを破壞されて了つた

南京城内では中山陵、紫金山、揚子江岸の砲臺は勿論一般支那人民に對しても破壞を逞しくもなく、その責を負つて下野することは必至と見られ、この蔣政權の顚落を機として局面は重大轉換期に直面することとなり、支那に直接利害を有する列國の動きも漸く活潑ならんとしてゐるが、一方抗日政權の餘りにも慘めな敗退に依り從來の迷妄の夢から醒めた北支及び中支方面の支那民衆の間には續々自治政權の誕生を見んとして居り、茲に南京陷落後の事態に對處し能く戰果の徹底的達成を期し聖戰の終局を完うする爲めこれが善後處理並に今後の對支根本國是の決定に關して重大決意を固める必要があり、右に關して御前會議を奏請すべしとの議が政府及び關係方面に有力に鑑頭しつつあることは注目される

蔣は一應

辭表を出さう

【ロイテル上海電報】南京陷落は今や世界の注目の焦點となつた

蔣介石に向ひ

下野勸告通電

冀南聯合自治委員會が

新政權樹立決議

【北京八日發本社特電】自棄に陷つた國民政府に代り新たに冀南に成立した冀南聯合自治委員會は八日左の通電を發した

國債利拂期

改正令

九日公布實施

【東京九日發同盟】大藏省發表政府は二次事變國債(國債)の利子支拂期に關する現行大藏省令の改正を九日官報を以て公布、即日施行するが、これが改正の骨子左の如くである

現行內國債の利子支拂期は三、六、九、十二の四ケ月に分けられてゐるがこの四ケ月に分けられた國債の支拂額は特に增加する傾向あるを以て今後發行する三年十二月限期內國債の利子は毎月分割して支拂ふやうにして國債支拂額をなるべく均均ならしむる樣が望ましい依つて今後發行する三年國債證券利子支拂期を右の趣旨に從つて發行の都度適宜に定める樣改正する旨にした、この改正は發行金額新旧一切ともなるものと思はれると同時に

工業鹽の

增產計畫を修正

五箇年二百萬噸に

【東京九日發同盟】商工省鹽務課では滿洲國の鹽業開發に伴ひ原料鹽の供給の漸く緊張となつた爲め大藏省當局と折衝を重ねた結果、昨年末の工業鹽增產五箇年計畫を修正する事になり、昨日午後商、大藏兩省關係官等出席の下に協議を行つてゐるが、大體に於て昭和十六年までの需要量として一百五十萬噸、昭和十六年の需要量を二百萬噸と修正し、其の內八割を滿洲國の供給に仰ぐ事とし、これが爲め五箇年二百萬噸の增產計畫を修正する事に決つた、而して之が內譯は關東州六十萬噸、滿洲國四十五萬噸、北支及び蒙二十五萬噸、山東及び內地十萬噸、合計二十五萬噸の見込みで關東州は日本鹽業株式會社及び同鹽業、滿洲國は滿洲鹽業株式會社及び山東鹽業、台灣鹽業に依り四万町歩の鹽田を開發せしめる事になつたが經費は約二千万円に達する見積である

蔣が逃げても

追ふ手はある

酷い色黑顏も白く

吹出物もとれ艶肌に

櫻田宮子

惱みの肌アレも

僅かの間に美しく

吳服町 藤本良江

皮膚の弱い方々に

肌アレ防止の秘訣

硫黃のマッサーヂ洗顏で

とてもすべ〳〵と色白く

金門島は好い處
島民は皇軍に感謝
三輪參謀長の視察談

【廈門八日發】三輪〇〇部參謀長は去る日金門島の實情視察を了して歸つたが八日其の感想につき大要左の如く語つた

金門島の狀況に就て屢々報道は受けてゐたので假想と現實とを對比して見ると兵火の跡も大きい事と思つてゐた處に聞いた、北隣さゝ[illegible]ど[illegible]であるが同じ島でも澎湖島に比較すると餘りにも其の相違に驚かされる、澎湖島は[illegible]い[illegible]ある、地味も肥沃の爲めに[illegible]繁榮してゐる、[illegible]は明、落花生、甘藷等も實によいのが出來てゐた[illegible]しまふ[illegible]のつけない[illegible]島民は[illegible]がなく心服してゐる[illegible]の[illegible]生活狀態[illegible]は[illegible]たゞ[illegible]は[illegible]他の方面に於て[illegible]に[illegible]島民全體が日本の[illegible]感[illegible]

安民榮土として各自其の[illegible]に[illegible]に安んじてゐる、又各自は自發的に[illegible]して其の治安の保持にも[illegible]勞めてゐる樣だ、此點は[illegible]

唯遺憾に思つた[illegible]は通貨の[illegible]で實際[illegible]に於て[illegible]甚だ不便で[illegible]現在では物々交換、的の[illegible]をやつて[illegible]ある樣だが何れ[illegible]かの方法が講ぜられる事となつてゐるが[illegible]

抗日團に脅迫され
支那人苦力が總罷業
石原産業スリメダン鑛山で

【シンガポール八日發同盟】シンガポール在住支那人の排日氣運は[illegible]する支那人苦力八百名が抗日團の[illegible]を[illegible]を受けて七日一齊に下山し[illegible]作業を[illegible]に陷つた、[illegible]は[illegible]に關係に提出したが日本人[illegible]

支那語ニュースも
"南京陷落迫る"
喜色滿つ天津在留邦人

【天津八日發同盟本社特電】[illegible]の報は[illegible]波に乘つて[illegible]一[illegible]の空にも傳り[illegible]に[illegible]

御鎭繩を戰地へ
城門や兵舍に飾り
鎭護の實を支那民衆に示す

【天津田中九日發同盟】[illegible]の[illegible]やうつて[illegible]した[illegible]の[illegible]を[illegible]の[illegible]に[illegible]たゞ[illegible]、中支の城門や兵舍に飾つて[illegible]の[illegible]正月を迎へ[illegible]の[illegible]を[illegible]る[illegible]の[illegible]を[illegible]に[illegible]しめるとともに[illegible]の[illegible]を[illegible]の[illegible]の[illegible]を支那一般民衆に示さうといふ[illegible]

[illegible]計畫[illegible]められてゐる、これは[illegible]の工[illegible]の[illegible]に[illegible]もの[illegible]の[illegible]で[illegible]寺內[illegible]大將[illegible]大[illegible]を[illegible]へ[illegible]外

南京空爆の勇士南鄕大尉

[illegible]に報じた[illegible]都[illegible]二百大[illegible]を加へ[illegible]十三機を[illegible]、華々の[illegible]を[illegible]した[illegible]

支那人苦力が總罷業
石原産業スリメダン鑛山で

【シンガポール八日發同盟】シンガポール在住支那人の排日氣運は[illegible]する支那人苦力八百名が抗日團の[illegible]を[illegible]を受けて七日一齊に下山し[illegible]作業を[illegible]に陷つた、[illegible]は[illegible]に關係に提出したが日本人[illegible]

抗日團に脅迫され
支那人苦力が總罷業
石原産業スリメダン鑛山で

【シンガポール八日發同盟】シンガポール在住支那人の排日氣運は[illegible]する支那人苦力八百名が抗日團の[illegible]を[illegible]を受けて七日一齊に下山し[illegible]作業を[illegible]に陷つた、[illegible]は[illegible]に關係に提出したが日本人[illegible]

御鎭繩を戰地へ
城門や兵舍に飾り
鎭護の實を支那民衆に示す

【天津田中九日發同盟】[illegible]の[illegible]やうつて[illegible]した[illegible]の[illegible]を[illegible]の[illegible]に[illegible]たゞ[illegible]、中支の城門や兵舍に飾つて[illegible]の[illegible]正月を迎へ[illegible]の[illegible]を[illegible]る[illegible]の[illegible]を[illegible]に[illegible]しめるとともに[illegible]の[illegible]を[illegible]の[illegible]の[illegible]を支那一般民衆に示さうといふ[illegible]

[illegible]計畫[illegible]められてゐる、これは[illegible]の工[illegible]の[illegible]に[illegible]もの[illegible]の[illegible]で[illegible]寺內[illegible]大將[illegible]大[illegible]を[illegible]へ[illegible]外

南京空爆の勇士南鄕大尉

[illegible]に報じた[illegible]都[illegible]二百大[illegible]を加へ[illegible]十三機を[illegible]、華々の[illegible]を[illegible]した[illegible]

脇田博士らの救護班出發

いぶきがひしく〳〵と感應やう我が開發に向つて[illegible]ころ北支には今力强い支那民衆の[illegible]を組織[illegible]科國民[illegible]の[illegible]を開いてゐる留學博士[illegible]醫[illegible]の[illegible]に[illegible]

常熟の戰鬪に散る
高橋部隊名譽の戰死者

常熟附近の戰鬪に於ける高橋部隊名譽の戰死者は八日原隊より[illegible]左の如く發表された

(括弧内は[illegible]

△十二日[illegible]

[illegible]兵山元一[illegible]([illegible]島)△十四日上等兵佐[illegible](熊本)▽上等兵[illegible]本勝憲(熊本)▽上等兵[illegible]杉本[illegible](宮崎)▽上等兵[illegible]▽[illegible]▽[illegible]▽上等兵山下[illegible]([illegible]▽上等兵[illegible]本[illegible]次(熊本)▽一等兵[illegible]▽[illegible]▽[illegible]▽

家庭と婦人

防共協定を祝ひ 三國の花を活ける 高雅、纖美、平和を象徴

大和流猶御流家元　小島專甫

今度の日獨伊の防共協定には、眞に慶祝すべきこと、人類平和の為永久の繁榮を願ふものといふべきで、從て國民の關心はいよ〳〵深くなることと同時に喜びに堪へません。私つゝましく感謝する意味に於きまして、國花の問題に就きましては、日本の國花は櫻でありますが、櫻は國の象徴に相應しいものでありますから、國民に代るべき花ですから、國の花のたゞ全部をこれを選んだのであります）と組合せて生けました。

日本　菊花　葉牡丹
獨逸　矢車菊　葉牡丹
伊太利　菊花　葉牡丹

獨逸の國花「矢車菊」これは藏青色の美しい花で、國民性に適應して居るといふので、等しく愛好されて居るのであります。伊太利の國花「菊」は、これも平和を象徴したものであります。この花はその姿態と色彩とを、自然のまゝをとり、根を水洗ひして生けます。

西洋方は、日本菊を六、七輪しよく程をつけて中央に挿し、矢車をその菊の右側に挿し、最後に葉牡丹に添へ獨逸を生けるのです。

牛鍋の煮方の秘訣

喰がギユーく鳴る程うまい

牛鍋は關西に限るといふのが、昔からの定説、近頃では關東でも關西風のが流行するといふので、ピンチヨウ鍋は随分と賣れてゐるが、やはりピンチヨウ鍋は鍋が深く、やはりピンチヨウ鍋がいいのです、ピンチヨウ鍋は鍋底辺りから薬く細く、ぎつしり詰けばギユーくと音調佳良の響を出す様になります、ガス火や電氣コンロで、どこの家庭でも使へるといふのがこの秘訣ですが、一般家庭で、どこのお宅でも使へるといふのではありませんから、要するに、牛鍋の場合には、始めから終まで、大して火力の强へないものであればよろしい

◇

さて、鍋を火にかけたとして、全體が程よく溶まつた時に、脂肪をとつて、鍋全體にアブラを敷きまわし、そこで醤油を入れ、砂糖を加へて、よくまぜ合し、全體に醤油を持つたところで國産を加へ、少量の酒または味醂を差して、煮たつた處で、牛肉を入れ、今一度煮上つたところで、その他の蔬菜を入れるのであります。

——これは蔬菜の時の方法、本格の場合には〝わりした〟を用ひます。

◇

肉が絶品ですが、ここで個性差したいのは、〝こんにやく〟の扱ひ方で、〝こんにやく〟は牛肉と接近したいやうに入れることです、肉と〝こんにやく〟とが、くつつきすぎてゐると〝こんにやく〟のアクのために、肉が固くなり、肉の色がいつまでも美ら〳〵よくわからず、煮すぎる場合が少くありません、また牛肉を入れる間もありますが、牛肉の味はよくなつても、汁が濁り汚くなりますから、これは來客用には向きません

◇

〝わりした〟は正しくは割地（わりじたにて、關西こいわり）醤油くさわりなどの區別があります、〝わりした〟は醤油と味醂を一対一の割合に入れて煮立てたもの、この煮立て方に依つて濃くも薄くもお好み次第といふわけです

◇

これから正月になりますと、餅が出て來ますが、牛鍋のあとでその汁に少々のお湯を加へ、これに餅をいれて煮て食べると、おいしくつて、いくら食べても胃腸がありませんから、ごちんじない方は試してごらんなさい、きつと感謝されます

薔薇の植付け時

期時いよが今

四季バラの植付けは、いまが一番よい時季です。

バラは外のものと違ひ水分養分を多量に要しますから土は荒木田土に川川の沼岸などにあり、砂と粘土から成るきめの細かい土がむく、腐葉土とも混ぜた腐葉土、食塩、骨粉、灰などを土とよくまぜて床を作り苗を一本づつ一定に植付けます、長い根は先の方が曲つて居り、根を四方にひろがらせて土と一緒に植へるやうにして土の接合部がかくれる程に土をかけます。これが出來たら根元を少々踏つけ風が吹いても倒れぬやうに注意をたてます。

鉢の場合は、真鉢八寸から一尺程むく、直径八寸から一尺程の深さのものを選び、底にゴロ土の大きなものを敷き、次に土を一寸か一寸五分程の厚さに敷き即ち底部がかきまぜた荒木田土をおき、苗を一本づつ植付けます。苗は去年の暮頃いたが苗肥をよく施して充足してから植付けます。

鉛筆を買ふ時の注意

鉛筆を買ふ時、大抵の人は軸が曲つてゐるかないか位の注意はあつさりした見方で、捨てゝしまひますが、それではいけません、いい鉛筆は（それ程物の鉛筆ではそんなものはいへません）木の香りの高いもの、それと芯筆の切口を見て、同一太さのものを選ぶことが大切です、片方の木が厚過ぎて、片方が白つぽいといふやうな方のしてあるものは、削る時故障が多くていけません

御存知かすての方の

吸入

腎臓風邪の時に用ひる吸入は、藥料に次の二種あります。その外には單獨入に用ひる酸素吸入があります。先づ吸入器をかけられる前に、タオル、油紙などで顔と首から下の部をしつかりおほつて、顔以外は濕れぬやうに注意します。

吸入器には、第一に藥液の二分の二種類あつて、藥料に次をつけて、藥液が熱したら口から蒸氣が噴き出し初めたら吸入器をコップに差します、最初は蒸氣だけが出ますから、手の平でも口の代りにあてゝ様子を見てうちに蒸氣と一緒に藥液が噴出してくるので、口をあてゝかかります。

吸入器には蒸氣の二分の二ほどに入れる量。それ以上に入れると蒸氣と一緒に藥液が噴き、顔や首を水傷する危險があります。吸入器は使用後よく洗つて乾燥しないものを綿に入れねと、藥料の不經濟ですし、吸入をかける場合には顔を少くとも藥氣の出る口から一尺位は離さなければなりません。濟ましたらよく拭き、吸入後が顔に殘らぬやうにしないと、顔が荒れます。クリームなどを必ず塗つておくことをよいでせう。

藥液を調製に手に入れることが出來ますが、若し手に入らぬ時は酸素吸入器が手に入るやうでしたらこれは一度水にくぐらせてから吸はせます。醫師の方はマスクをとれば、すぐ出來るのです。

主婦ノート

★昆布の穴

昆布の表面に小さい穴が明いたとなると、前掛屋へ一ぷんも居かずして、來てもらふまでの間、急ぎの場合と、セメントを少々ボカボカ水で固く練つて詰り、一日そのままおいて、翌日から水を入れて炊いても水は漏れずに眞殺します

★…乾物の味をよくするには

乾物の汁は、最初食鹽で味をつけ、火から下しきはに醤油を少々加へます。醤油を入れてから煮ると醤味しく出來ません。一と煮したところが一度よく冷めてから

◇…今日の常識…◇

寫眞の臺紙

近頃、新式な寫眞とする寫眞では、昔のやうに、臺紙にベツタリと寫眞を貼ることはせず、臺紙は自由に扱ひ取れるやう際切り式か、または上部だけ貼つて止めてあります。これは寫眞を保存する時アルバムに貼る場合不便があります。寫眞を貼つて置く場合には、特に注意すべきことで、白紙から剥げないために、アルバムに貼ることが出來ないといふ不便があります。寫眞を貼つて行つた時には、どんな紙を用ひるか一概に言へませんが、一般的には、

雜誌紹介

▲短歌研究（十二月號）　改造社發行

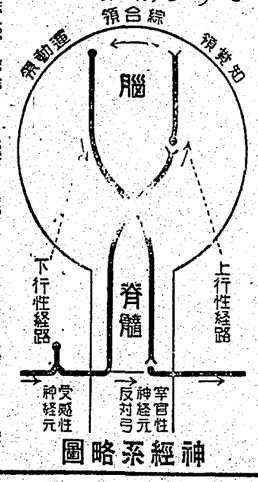
▲俳句研究（十二月號）　俳句研究社發行

牛鍋の煮方の秘訣

（57）

神經痛

節々の病毒を取り血行を整へられヨ



神經系略圖

の冷え痛む惱みは

塞さに向ふと起る神經痛、リウマチは病毒から血液が濁り血行を妨げるのが第一の病原であります。だから其の根本原因となる節々の病毒は體外に排泄し、血行を整へられるのが治療への近道でせう。ではどうすれば排泄出來るか。

人知れぬ此の苦しみ 病毒ふる血とは何か——

自愈と抵抗の無い者は無い……と昔からも云はれる通り、若氣の過ちによる感染毒か、親からの遺傳毒に、日頃嗜む酒、煙草の毒などが加はり、古方醫學で云ふ〝ふる血〟となつて血液を濁らし血行を妨げる結果、前記の様に人知れぬ苦しみを起すのであります。云ひ換へれば昔から諺にもある「血行の不順は萬病の

手足や腰が冷え痛み 節々の痺れに惱んだ父が

（神經痛）

朝鮮　大場勝吉

大黒柱として一家の皆がたよりにしてゐた父がひどい神經痛にかゝつてしまひました。藥だ、病院だ、と騒ぐのが嫌な父は仕事から歸つて來て、手足や腰が冷え痛んでも口に出さずにゐましたが遂に顔に現れ、頬の肉が痩に引きつる様になりました！……フルチ錠を服用してからは經過良好で節々の痺れや腰のいたみは大變薄らぎ、近頃では永い間見なかつた父の笑ひ顔が久し振りで見られる様になりました。（後略）

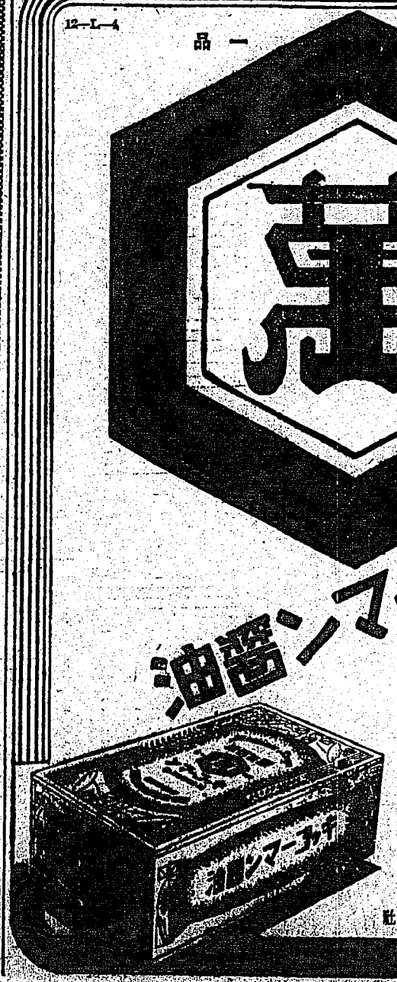
前東京吉原遊廓病院
小原原先男醫生發明
フルチ錠
排毒と順血に主効
梅毒ヒステリー　神經衰弱　腦脊髓病　血液病　淋病　花柳病　腎臓病　膀胱病　婦人病　子宮病　便秘
（全國一流の名藥店にあり）

無代進呈
ハガキで申込めばすぐ送る

古醫學から再檢討（四六判美裝）
病毒排除　血液循環とふる血療法
◇こんな症狀の方は是非一讀あれ
▽頭痛、耳鳴、眩暈、手足の痺れる人（中氣、神經病）
▽動悸、息切れして、發汗、冷汗に惱む心臟弱る人
▽便秘がちで吹出に苦しみ易れぬ人（痔疾、神經衰弱）
申込所　古醫學研究所
東京市京橋區西八丁堀二ノ四

御贈答用品
歳末年始
一打入
半打入
化粧函

キリンスタウト
清涼飲料　キリンレモン
キリンビール
●夜ふかしの朝ね坊もノーンシンの一ぷくでシャンと起きられます●
●數ある中に、これならばと首肯出來る優秀品
岩煉歯磨
—齒面を荒らさず・虫齒を豫防する—

臺灣防空讀本
定價五十錢
發賣日　新報社顧問部
御贈答用品
天下一品


醬油マーゴッキ
銃後の家庭に贈る最適の品！
二立壜二本入
化粧木箱

社會式株油醬田野

ハート美人

鹿爪

らしく整列べるより効能は遙かで來いの品

姉妹品
シルバーハート
ホワイトハート

御近所のお店でお購め下さい

臺灣麥酒株式會社

國定忠次 (127)

長谷川伸作
岩田專太郎畫

「それもだが、忠次を引付ける前もね」
「それで親をここへ連れてこられたのか」
「跡は話なるかよしといふから、ね」
「大分、揉めて居なくなつた」
「時に兄や、金はあるか。金のあるなによつて俺は田舎なり悪家を始末するのを、早急にやつたものか、一時延ばしたものかと、ほんとうに困つたんだがね」

世にも稀な臍帯

恐ろしい誤診の悲劇

「古今東西に見る臍帯の畸形について」

醫學といへば最も學術的な話題のやうに、ないが、醫者をやつて居る人を除外する人であるから、病人は兎角して病氣を治して貰へるのである。ところが、醫者も神様でないから時には失敗することもある。治るべき病人が助らなかつたり、とんだ誤診をして醫者に誤診をかけるといふ例も多らしいことではない。それが驚くべき新奇の醫學者、何々博士、院長といふ立派な醫者でさへも往々この間違がある。だから、醫者の開業醫でさへも往々この間違がある。だから、醫者の開業醫で醫師をやるといふのはよして呉らしいことではない。二三年の醫者修業の先生にみてもらつた上、最後に大学の先生にみてもらつたなら、はじめの醫者のが本當だつたなら、半年も通つて少しもよくならぬのは、他の醫院へ行つたら、どんだ治療を受けたことだらう、と、思ふ人も多いであらう。

◇　◇　◇

一方醫者の立場はどうなつたか？　彼れにも彼女は、醫者が來ると、すぐに苦悶をつづけて死んで了つた。家人はどうも醫子が殺したと思つて、早速醫院へ急報、警官隊は大挙、周囲へ張切れて、醫師は、

◇　◇　◇

若醫師が勇力してみると、子宮口に大きな腫物がある。そして臍帯部にあるべき胎の小腸が何處へ行つたか見えないで、胎兒は、子宮内の間隙から觸つてゐた小腸を引張り出したのだ。小腸なんぞ、何の事はない。かの醫学なる醫者は、手當たりの

臺灣日日新報
日本唯一の漢字紙 人行設發輯編
地番貳番目丁四町榮市北臺 社報新日日臺灣 所行發
定價 本一部六錢 一月金八圓 一月金四圓五十錢 一月金二圓 一月金一圓 一週金十五錢 一部六錢 一月金八圓 一月金四圓 一月金二圓 一月金一圓 一週金二十錢 一部五錢 一月金七圓 一月金三圓五十錢 一月金一圓七十五錢 一週金十五錢 一部五錢 一月金六圓 一月金三圓 一月金一圓五十錢 一週金十二錢 一部五錢 一月金五圓 一月金二圓五十錢 一月金一圓三十五錢 一週金十錢 一部五錢 一月金四圓 一月金二圓 一月金一圓 一週金八錢 一部四錢 一月金三圓 一月金一圓五十錢 一月金八十錢 一週金七錢 一部四錢 一月金二圓五十錢 一月金一圓三十五錢 一週金六錢 一部四錢 一月金二圓 一月金一圓 一週金五錢 一部三錢 一月金一圓五十錢 一月金八十錢 一週金四錢 一部三錢 一月金一圓三十五錢 一月金七十錢 一週金三錢 一部三錢 一月金一圓 一月金五十錢 一週金二錢 一部二錢 一月金八十錢 一月金四十錢 一週金二錢 一部二錢 一月金七十錢 一月金三十五錢 一週金二錢 一部二錢 一月金六十錢 一月金三十錢 一週金二錢 一部二錢 一月金五十錢 一月金二十五錢 一週金二錢 一部二錢 一月金四十錢 一月金二十錢 一週金二錢 一部二錢 一月金三十錢 一月金十五錢 一週金二錢 一部二錢 一月金二十錢 一月金十錢 一週金二錢 一部二錢 一月金十五錢 一月金七錢 一週金二錢 一部二錢 一月金十錢 一月金五錢 一週金二錢 一部二錢 一月金七錢 一月金三錢 一週金二錢 一部二錢 一月金五錢 一月金二錢 一週金二錢 一部二錢 一月金三錢 一月金一錢 一週金二錢 一部二錢 一月金二錢 一月金一錢 一週金二錢 一部二錢 一月金一錢 一週金二錢 一部二錢 一週金二錢 一部二錢 一週金二錢 一部二

誕生を待たれる 東北商工会議所

内定割当の 鉄鋼は全部 中堅都市に

内定割当の 船舶は全部 内外に珍しい存在

十日東北商工会議所 商工会議所で 設立への準備方針を決定

禁煙は又復活 喫煙は 間に合はぬ 早めに

製糖機械の 発注例年より早し

製作遅延で 困る

支払は現打が 本位も良く非常に有望

高松技師談

米穀は 正米は 一巡

米穀思惑 自由売買の 翻弄

大倉市場

株式

国米豆商店

米

株

内外商況

立會再開し

先五圓あり引安

新東藤 新高値

疎外に 戦勝気分

北商工會議所

北海道 函館市 函館市 函館市

函館市 函館市 函館市 函館市

函館市 函館市 函館市 函館市

函館市

昭和十二年十二月二十日（日曜日）　第一万二千六百四十九號

文藝

詩人縦横談（四）

語る人　萩原朔太郎　百田宗治　丸山薫

萩原朔太郎論

丸山「無からの抵抗」は面白かつた。萩原さんが多面的に外部に向つて物をいつてゐる。もう、アフオリズムだけではなくなりましたね。

百田「詩人から詩壇人になつてゐる」

丸山「僕に大詩壇への脱出は面白かつた」

萩原「正直のことを言つたので、あれでアフオリズムとは外れてはゐない」

丸山「あれに重大なことを決めてゐます。あなたが詩にかけて明るい日のもとでひとときでも詩人の仲間のやうに感じたい詩人の置き場をきめてゐます。それは日本に帰つたといふのでなく、出発点に帰つたといふのです。」